

個別事業説明書【PR版】

保 健 福 祉 部



1 熊本地震災害ボランティア派遣事業費

令和8年度9月補正予算（案）
予算額 5,576千円

令和8年熊本地震における被災地のニーズに対応し、本県から災害ボランティアを団体で派遣することで、被災者の早期の生活再建を後押しする。

お問い合わせ先
保健福祉部社会福祉医療局
保健福祉課
(089-912-2380)

指標

施策

29 大規模災害に備えたまちづくり

KGI

災害想定死者数

現状値

16,032人（H25年）

目標値

2,439人

細施策

29-4 災害時の救助・保健・福祉体制の整備

KGI

災害時の保健医療福祉に係る支援チーム数

現状値

82チーム（R7年度）

目標値

97チーム（R8年度）

事業イメージ

KPI

被災地ニーズに応じた派遣の実施率

現状値

-

目標値

100%（R8年度）

事業概要

■ 災害ボランティアの派遣の流れ

現地では、順次ボランティアセンターが立ち上がり、ボランティアの募集を開始

愛媛県 & 県社会福祉協議会

①ニーズ把握

②ボランティア派遣

熊本県
ボランティア
センター市町
ボランティア
センター熊本市 八代市 宇土市 宇城市
美里町 御船町 嘉島町 益城町
甲佐町 氷川町 など順次開設屋内清掃、片付け
家具搬出、瓦礫撤去
災害ごみの搬送 etc...

③現地支援

被災者

息の長い支援
が必要！

⇒ 今後、被災者からの支援ニーズの増加に伴い、

現地でのボランティア・ニーズが高まる見通し

■ 愛媛県社会福祉協議会の取組み

現地支援
ニーズ
の把握県民からの
ボランティア
登録受付災害
ボランティア
の派遣調整**現地ニーズを踏まえ、速やかにボランティアを派遣**

1 実施主体

社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会

2 実施内容

派遣を希望するボランティアを県内から募り、貸切バスにて現地に派遣するための経費を補助

(1) 実施回数

8回程度（令和9年3月まで）

(2) 派遣するボランティア

県社協にボランティア登録をしている愛媛県内の個人、企業・団体、グループ（1回あたり20人程度を想定）

(3) 活動場所

熊本県内

(4) 活動内容

災害ボランティアセンターに寄せられたニーズに応じたボランティア活動（例：家屋の掃除や片付け、物資の仕分け、避難所支援 等）

3 事業費

5,576千円（バス運行に係る経費：バス借上料、乗務員費用等）

県

補助金
（バス運行経費のみ）

県社協

※人の派遣及び現地活動経費
については県社協から支援被災地
（熊本県）

事業所・介護支援専門員

利用者

(1) 介護支援専門員の安全確保対策 (15,880千円)

(ア) 利用者宅訪問への同行支援 (15,000千円)

介護支援専門員の安全を確保し、利用者宅で安心して働けるよう、他の職員等との同行訪問に必要な経費や、同行者を新たに確保するための広報活動に要する経費を補助 (60事業所)

例：同事業所内の別の職員の同行業務に要する掛かり増し経費
求人情報サイトに採用情報を掲載するために要する経費 等

(イ) 安全確保ホットライン（相談窓口）の充実 (880千円)

ハラスメント発生時の相談窓口を強化した上で、事業所へ専門家を派遣し、相談・支援や介護支援専門員等への助言機能を充実
訪問事業所数：20事業所（1事業所当たり2回訪問）

(2) 利用者の安心利用促進策 (2,089千円)

(ア) 介護支援専門員の業務や役割の周知・啓発 (2,089千円)

利用者が安心して介護支援専門員との良好な関係を構築できるよう、介護支援専門員の業務と役割について、要介護認定の相談時に市町の窓口等で直接リーフレットを配布するなど周知・啓発

(イ) 利用者からの苦情相談窓口の周知 〈既存事業の更なる活用〉

利用者が安心して事業所を利用できるよう、苦情相談窓口を再周知するとともに、市町と連携して、利用者からの声を業務改善に反映